

令和 元 年度

# 決 算 報 告 書

第 1 6 期事業年度

自 平成 3 1 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 3 1 日

国立大学法人 高知大学

## 令和元年度 決算報告書

国立大学法人高知大学  
(単位：百万円)

区 分	予算額 (年度計画)	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収 入				
運営費交付金	9,724	10,292	567	(注1)
施設整備費補助金	1,352	1,316	△ 35	(注2)
補助金等収入	639	604	△ 35	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	37	37	-	
自己収入	21,323	22,389	1,066	
授業料、入学料及び検定料収入	2,972	2,939	△ 33	(注4)
附属病院収入	17,931	18,765	834	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	420	685	266	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,712	1,681	△ 31	(注7)
引当金取崩	246	221	△ 25	
長期借入金収入	844	842	△ 1	
目的積立金取崩	42	-	△ 42	(注8)
計	35,919	37,383	1,464	
支 出				
業 務 費	30,430	31,117	687	(注9)
教育研究経費	13,206	13,125	△ 81	
診療経費	17,224	17,992	768	
施設整備費	2,233	2,196	△ 37	(注10)
補助金等	639	604	△ 35	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,712	1,571	△ 141	(注12)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	905	902	△ 3	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	35,919	36,390	472	
収入－支出	-	993	993	

(注) 記載金額については、百万円未満を四捨五入して表示しています。

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった特殊要因経費等が措置されたことにより、予算額に比して決算額が567百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階よりも契約額が下回ったことにより、予算額に比して決算額が35百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階で予定していた事業が事業変更により減額となったこと等により、予算額に比して決算額が35百万円少額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、修学支援制度の変更に伴う入学料徴収猶予申請者の増加等により予算額に比して決算額が33百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、手術件数増加による入院診療収益の増加及び外来診療収益の増加により、予算額に比して決算額が834百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、財産貸付料等の収入増加等により、予算額に比して決算額が266百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算額に比して決算額が31百万円少額となっています。なお、前年度以前における繰越額を今年度に支出した3百万円を含めて計上しています。
- (注8) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していた取崩を実施しなかったため、予算額に比して決算額が42百万円少額となっています。
- (注9) 業務費については、予算段階では予定していなかった(注5)等の理由により、予算額に比して決算額が687百万円多額となっています。
- (注10) 施設整備費については、(注2)の理由により、予算額に比して決算額が37百万円少額となっています。
- (注11) 補助金等については、(注3)の理由により、予算額に比して決算額が35百万円少額となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、予算に比して決算額が141百万円少額となっています。なお、前年度以前における繰越額を今年度に支出した3百万円を含めて計上しています。